

令和4年度 名護市の決算状況

令和4年度(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の名護市の決算が
まとめられましたので、その概要をお知らせします。

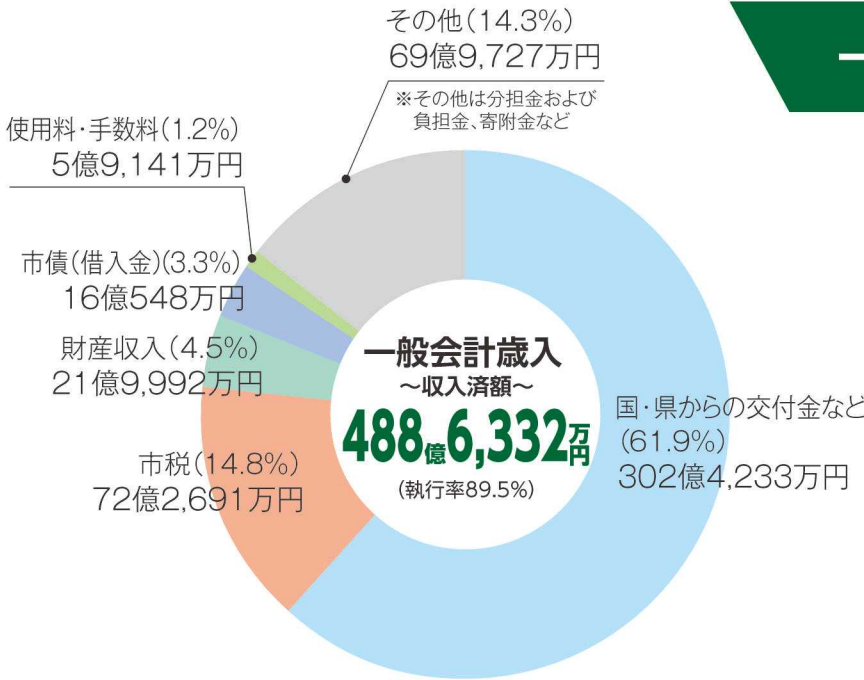
(▲はマイナス)

会計別	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ 繰越すべき財源	実質収支額
一般会計	※1	488億6,332万円	469億8,335万円	18億7,997万円	2億7,997万円	16億0万円
特別会計	国民健康保険特別会計	78億6,541万円	82億5,624万円	▲3億9,083万円	0万円	▲3億9,083万円
	介護保険特別会計	51億8,998万円	51億3,096万円	5,902万円	0万円	5,902万円
	後期高齢者医療特別会計	5億7,561万円	5億7,389万円	172万円	0万円	172万円
	第三地区土地区画整理事業特別会計	2,355万円	2,207万円	148万円	0万円	148万円
	農業集落排水事業特別会計	2億4,831万円	2億4,531万円	300万円	12万円	288万円
小計	※2	139億286万円	142億2,847万円	▲3億2,561万円	12万円	▲3億2,573万円
合計		627億6,618万円	612億1,182万円	15億5,436万円	2億8,009万円	12億7,427万円

※表示単位未満を端数整理しているため、決算書などと整合しない場合があります。

※1 一般会計とは 地方公共団体において市民サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上する会計です。

※2 特別会計とは 特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。



一般会計歳入

主な収入内容

国・県からの交付金など

○地方交付税 97億3,406万円

○再編交付金 16億5,409万円

市税

○固定資産税 38億7,098万円

○市民税 27億8,854万円

財産収入

○軍用地料 20億6,676万円

市債状況

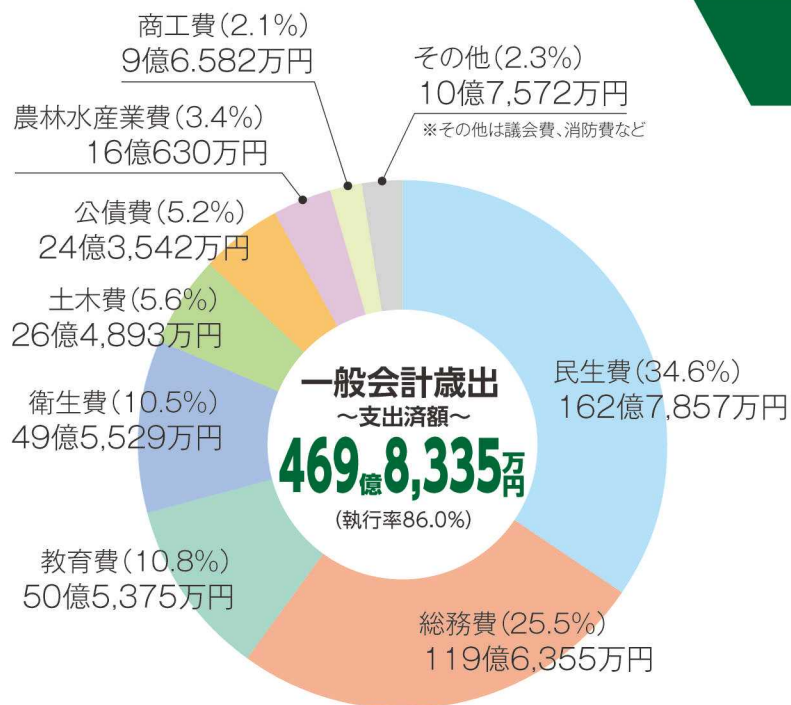
(令和4年度末
現在高)

一般会計	282億9,539万円
特別会計	5,171万円
水道事業会計	16億1,976万円
下水道事業会計	39億2,112万円
合計	338億8,798万円

○市民1人あたり
行政経費 73万6,220円

○市民1人あたり
市税負担額 11万3,244円

一般会計歳出



主な事業内容

民生費	○施設型給付費・地域型保育等給付費	39億6,664万円
	○生活保護費・援護事業支給費	25億8,680万円
総務費	○基金費	26億7,339万円
	○広域連携事業	23億6,327万円
教育費	○名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業(北連)	12億4,307万円
衛生費	○予防費	16億9,709万円

教育費



名護・やんばるの自然と文化拠点施設整備事業
(令和元年度～令和4年度)

総務費



屋部地区センター整備事業
(令和元年度～令和4年度)

土木費



中山第四市営住宅新築事業
(令和元年度～令和4年度)

企業会計	区分	収入額	支出額
水道事業	収益的収支(主に水道水の生産、供給による収入と支出)	19億8,384万円	16億626万円
	資本的収支(水道施設を整備するための収入(財源)と支出)	4億1,295万円	8億6,646万円
下水道事業	収益的収支(汚水、雨水を処理するための収入と支出)	12億7,911万円	11億7,470万円
	資本的収支(下水道施設を整備するための収入(財源)と支出)	8億5,365万円	11億3,724万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、自己資金などにより補てんしました。

用語の解説

民生費	生活保護、障害福祉、老人福祉、保育所運営などに係るお金
総務費	役所の管理事務費などで、戸籍、市税の賦課、選挙、統計調査などに係るお金
土木費	道路、橋、公園、市営住宅などの基盤整備に係るお金
教育費	小中学校、幼稚園、図書館、保健体育施設、博物館や文化財保護などに係るお金
衛生費	病気の予防、ごみ処理などに係るお金
公債費	事業を行うために国や金融機関より借り入れた市債(借金)の返済金
農林水産業費	農業・漁業・水産業の振興、技術普及などに係るお金
消防費	火災の予防・消火活動、救急活動などに係るお金
その他	議会運営、雇用拡大、商工業の振興、観光振興などに係るお金

問 財政課 ☎ 53-1212(内線159)